



樹海

令和4年7月1日 第3号

富良野市立樹海学校

TEL 27-2307 FAX 27-2308

子どもの健やかな成長のために ～魔法の言葉～

校長 森田 繁

ここ数日は、真夏を思わせるような暑い日と雨の日が交互にくるなど、はっきりしない天気が続いています。また、朝晩は涼しいので、体調管理が難しいところですが、気温の変化で体調を崩すことがないように元気に過ごしてほしいと思います。先週は後期課程の中体連と前期課程の宿泊研修と遠足が実施され、子どもたちが生きと活動する様子をたくさん見ることができました。

ところで、オーストリアの精神科医、アルフレッド・アドラー博士の「アドラー心理学」を子育てに応用した「アドラー博士が教える 子どもを伸ばすほめ方 ダメにするほめ方」という著書があります。その中では、次のようなことが書かれていたのでご紹介します。子育てには、たくさんのエンカレッジ（勇気づけ）の言葉が必要です。「子どもが言うことを聞かないとき、失敗してしまったときなどには、叱るのではなく、「どうしたの?」と聞いてみてください。「どうしたの?」と問いかけられたら、子どもは、「あっ、自分の話を聞いてくれる」と思って心を開きます。「どうしたの?」は子どもの心を開く、「魔法の言葉」なのです。「いつも!」「また!」と叱ると、その行動はますます繰り返されるそうです。子どもの目の高さになって、子どもの声に耳を貸すことが大切だということです。時には、一生懸命に言い訳を考え、間違ったことを話すこともあると思います。頭ごなしに、「そこがあなたの悪いところなのよ」「言うこと聞かないから失敗するのよ」といった、ネガティブな言葉の蓄積は、子どもの自尊心を傷つけ、子どもの良くない行動や言動に拍車をかけることにもつながりかねません。大人が耳を傾けることにより、子どもはかえって素直な気持ちになり、自分の失敗や間違った行動を振り返ることができ、次は頑張ろうとポジティブな気持ちになるそうです。すぐに効果は表れなくても、「ちゃんと聞いているよ」という大人の姿勢は、子どもの心の安定につながっていきます。そして、小さながんばりを見逃さず、少しでも変化が見られたら、大いにほめることが大切です。「どうしたの?」は心を開く「魔法の言葉」です。他にも気になった言葉がありましたので紹介します。

○「お母さん、うれしいよ!」は最高のほめ言葉 ○人格ではなく行動をほめ、結果よりも努力をほめる ○マイナスに見えるところをプラスに言い換えてみる ○うまくいかないときではなく、うまくいったときにほめる ○親がいいところを見ると、子どもも人のいいところを見るようになる ○「どうしてできないの」というセリフが、できない子をつくる ○「いつも!」「また!」と叱ると、その行動はますます繰り返される ○親子の約束は、子どもと一緒に決めると「命令」にならない ○気分ではめたり叱ったりしていると、子どもは親の顔色をうかがうようになる ○できない部分ではなく、できた部分に注目する ○やる気にならないとき、「どうしてがんばらないの」と言われても困るだけ ○「宿題やりなさい」の前に、「遊んで楽しかったね」の一言で子どもは机に向かう ○結果がよくなかったとき、どんな言葉をかけるかがカギ ○子育ての基本は、たし算がよい。できたことを一つ一つ増やし、認めて励まして、成長を促していく

1学期も残り1か月となりました。来月は、水泳授業、森林学習等があります。かけがえのない子ども一人一人のよさを学校と家庭で共有し、いっそう健やかにはぐくんでいきたいと思います。1学期の学びを2学期につなげていきたいと考えておりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

宿泊研修 (5・6年)

6月23日(木)から1泊2日の宿泊研修に行ってきました。美瑛町の「大雪青少年交流の家」に宿泊し、自然の中での体験や室内での研修を通して、普段の学校生活では得られない経験ができました。仲間とともに寝食を共にすることで、絆をさらに深めることができた宿泊研修でした。



遠足 (1~4年)



6月23日(木)、富良野市役所から朝日ヶ丘公園まで約1.7kmの道のりを頑張って歩きました。3・4年生は朝日ヶ丘公園からなまこ山頂上までさらに歩きました。お弁当を食べてからは、3・4年生が楽しいレクを企画・運営し、大いに盛り上がりました。



中体連 (7~9年) 祝 第3位: 野球部

6月25日(土)、中体連地区大会が開催されました。樹海学校からは、卓球部、野球部が出場しました。出場選手は、緊張しながらも真剣に競技に向き合い、今まで積み上げてきた成果を発揮しました。特に9年生にとっては、最後の大会。今までに無いプレッシャーを経験し、一回りも二回りも大きく成長しました。



学校花壇 (1~4年)

6月7日(火)の朝学習の時間に、お花の植え付けを行いました。1~4年生が、1人ひとつのプランターに花の苗を植えました。樹海学校では、花苗を育てる活動を通して、生命の大切さや自らの役割を果たす大切さを伝えていきます。

なお、花苗は、富良野緑峰高等学校から購入させていただきました。



農園活動 (5~9年)



6月になっても気温が上がらず涼しい日が続きましたが、ガボチャの苗はすくすく育ち、無事定植を終えました。今年は、5・6年生も活動に加わり、7・8年生の指導のもと定植が進められました。また、保護者の皆様のお手伝いもあり、カボチャ栽培方法について学ぶことができました。

7月の行事予定

1	金	朝会 空ビン・古紙回収(5~9年生)
2	土	
3	日	
4	月	クラブ②
5	火	集合学習(1~4年) 職員会議
6	水	標準学力検査 NRT(6年) 校内研修④
7	木	常任委員会
8	金	鉄材回収
9	土	
10	日	
11	月	学校教育コミュニケーション 教育推進事業(5~7年)
12	火	森林P(3・4年)
13	水	プール学習(ふらっと)
14	木	森林P(予備日)
15	金	第2回参観日 高校説明会
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	校内研修⑤
20	水	
21	木	
22	金	1学期終業式
23	土	夏季休業(~8/17)
24	日	
25	月	
26	火	学習サポート
27	水	
28	木	学習サポート
29	金	学習サポート
30	土	
31	日	

PTA 環境整備

6月21日(火)PTAでの環境整備が行われました。たくさんの保護者の皆様の協力をいただき、1日かかりで「東屋の解体」「トリム広場の整備」「プールの整備」をしていただきました。翌日からは、トリムの広場から元気な子どもたちの歓声が聞こえてきています。お忙しい中、ありがとうございました。



お詫びと訂正

学校だより第2号で雑巾寄贈の記事の中で、寄贈していただいた中に北進地区婦人会の名前がありませんでした。訂正しお詫びを申し上げます。